

2018年10月24日 第248号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

10・24 臨時国会開会日行動

安倍政権は、極右・憲法破壊・ウソつき・無責任・米国追従・在庫一掃内閣

市民と野党の共闘で政権から引きずり降ろそう

「自民党改憲案国会提出反対！辺野古新基地建設は断念を！共謀罪法廃止！」一総がかり行動実行委員会・安倍9条改憲NO！全国市民アクション・共謀罪NO！実行委員会は10月24日昼、臨時国会開会日行動を行い1200人が参加しました。市民と野党の本気の共闘を広げ、改憲発議をさせない、9条改憲を阻止するために奮闘することを確認しました。立憲民主党の江崎孝、国民民主党の藤田幸久、日本共産党の



小池晃、社民党の福島みずほの各参議院議員、無所属の柚木道義衆議院議員が駆け付けあいさつ。日本共産党からはたくさんの議員が参加しました。

福山真劫（しんごう）さん（戦争をさせない1000人委員会）が主催者あいさつ。福山氏ははじめに「立憲野党が本気でがんばっている。支援していきたい」と述べました。安倍政権について「極右内閣、憲法破壊内閣、ウソつき内閣、無責任内閣、米国追従内閣、在庫一掃内閣」だと批判。「安倍政権に任せておいては平和・民主主義がダメになる。安倍打倒、市民と野党の本気の共闘で政権から引きずり降ろそう」と呼びかけました。



活かせ9条松戸ネットの代表世話人の麻場さんは「2005年の有事法制から組織を変化させながらたたかっている。3000万人署名は2万6000人を超えた。保守とも手を組んでいくことが重要。粘

り強く、意気高くたたかおう」と呼びかけました。

●総がかり行動実行委員会が記者会見

止めよう!改憲発議—11・3 国会前大行動を成功させよう!

総がかり行動実行委員会は10月23日、衆議院第2議員会館内で記者会見を行い、11月3日に国会周辺で開催する「止めよう!改憲発議—この憲法で未来をつくる!11・3国会前大行動」を3万人目標に取り組むことなどを発表しました。共同代表の福山真劫さん(戦争をさせない1000人委員会)は臨時国会から来年の参院選にむけてのたたかいについて「安倍政権の退陣をめざして、たたかう野党を支援し、多くの市民と連帯して全力で取り組む」と話しました。共同代表の高田健さん(憲法9条を壊すな!実行委員会)は、「安倍首相は自衛隊観閲式で改憲の意欲を述べたが、憲法99条違反だ。立憲主義を理解していない首相のもとで、与党に憲法審査会を動かす資格はない」と訴えました。



司会を担当した憲法共同センターの長尾ゆりさん(全労連)が、「いま、全国の仲間は、沖縄知事選・豊見城市長選・那覇市長選の沖縄3連勝で元気です。あきらめずにたたかえば勝利する、変えられるという確信が広がっています。この臨時国会では、3000万人署名の力と、野党共闘の力で、憲法審査会を開かせないとりくみをすすめます」と述べて、記者会見を終わりました。

取り組みについての提起

■11月3日(土・祝) 13:30~15:30

「止めよう!改憲発議—この憲法で未来をつくる11・3国会前大行動—」

国会正門前・南庭・北庭など (憲法共同センターは図書館前)

→<http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2018/10/181103chirashi.pdf>

■11月10日(土)予定 「市民連合街頭宣伝」 14時~ 新宿駅東南口

■11月19日(月) 「19日行動」 18時30分~ 国会議員会館前

◆署名について 10月26日~11月3日までを署名集中期間と設定

●大阪憲法会議・共同センター

安倍改憲を阻み、自公政権を倒すことは、憲法が生きる新しい政治のための一歩

秋の憲法大学習会に350人

大阪憲法会議・共同センターは10月14日、大阪市立中央区民センターホールで、渡辺治さんを講師に招き「秋の憲法大学習会」を開き、350人が参加しました。丹羽徹大阪憲法会議幹事長が「秋から来年の参院選に向けて今日の学習会を改めて私たちの運動を強めていく足場にしよう」と開会あいさつ。山元一英さん(総がかり事務局・1000人委員会大阪代表委)が「朝鮮半島、北東アジアの平和にとって安倍改憲阻止は決定的に重要、発議させない運動をともに広げよう」と連帯あいさつしました。

憲法スピーチでは女子高校生がブラックバイトから退社できた経験から「憲法が私たちにとって身近なものであること」そして「不断の努力で憲法を守っていく」思いを語りました。女性のスピーチでは新婦人大阪府本部副会長の中川美佳さんが「15万の署名目標まであと4万。早く達成し安倍政権を終わらせたい」と決意を語りました。

渡辺さんは「安倍9条改憲の危険性と、発議に向けてのたたかいー朝鮮半島情勢激変、秋の臨時国会、参院選を見据えて」と題して講演。なぜ安倍首相は9条改憲に執念を燃やすのかを安倍9条改憲の本質にふれて資料に基づき展開。渡辺さんは「憲法9条が軍事化の大きな歯止めとなっているから」であり、その安倍改憲は「海外で武力行使できる自衛隊を合憲化」することがねらいであり、それは戦争法の合憲化にあると安倍改憲の危険性を指摘しました。そして安倍政権を倒すことで、この策動を潰すことができると力説。この間のたたかいや市民と野党の共同について「安倍改憲を阻み、自公政権を倒すことは、憲法が生きる新しい政治のための一歩をふみだすことになる」と強調しました。参院選、統一地方選をひかえ、3000万人署名の今日的意義として、①運動の目標は発議阻止であることを確認、②9条自衛隊加憲の危険性を市民に訴えることを強化、③地域、



団体で改めて目標を再認識してがんばろう、とたたかひの展望を語りました。

9条改憲のたくらみを許さない攻勢的な運動を、3000万人署名を軸にひろげよう

山田憲司大阪憲法会議事務局長が「一切の安倍9条改憲のたくらみを許さない攻勢的な運動を、3000万人署名を軸にひろげよう」と行動提起し、①草の根学習運動、②目標達成へ全府民・有権者を対象にした署名運動の推進、③地域、職場での共同のとりくみの拡散、話題になるほどの宣伝行動などをよびかけました。

憲法共同センター学習交流集会にご参加ください!!

★日時 11月4日(日) 10:30~16:00

★場所 全日通霞が関ビル8階 大会議室B

東京メトロ 銀座線 『虎ノ門駅』 5・6・11番出口より 徒歩5分、千代田線・日比谷線 『霞ヶ関駅』 A13番出口より 徒歩8分、丸ノ内線 『国会議事堂前駅』 2・4番出口より 徒歩8分

★講演 「安倍9条改憲NO!」ー勝利の力は、3000万人署名と野党共闘

五十嵐 仁氏 法政大学名誉教授・全国革新懇代表世話人

★国会報告 日本共産党 吉良よし子参議院議員

→<http://www.kyodo-center.jp/wp-content/uploads/2018/10/181104chirashi.pdf>

●注 昼食について。日曜日で、場所がオフィス街というので、近くの飲食店はほとんどがお休みです。最寄り駅付近にコンビニはありますが、事前に各自でご準備いただきますようお願いいたします。